

平成 年 月 日 大野城市長 殿		整理番号	
住 所	〒	フリガナ	
		氏 名	(印)
		個人番号	
		性 別	男 ・ 女
電話番号		生年月日	明・大 昭・平 . .

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項（第8項）を規定による寄附金税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市長村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の□にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である。	□
---------------------------------------	---

- (注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。
- (1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定による申告書を提出する義務がない者又は同法第121条（第1項ただし書を除く。）の規定の適用を受ける者
 - (2) 地方団体に対する寄附金を支出する年の翌年の4月1日の属する年度分の市町村民税・道府県民税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の控除を受ける目的以外に、市長村民税・道府県民税の申告書の提出（当該申告書の提出がされたものとみなされる確定申告書の提出を含む。）を要しない者

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である	□
-------------------------------------	---

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申告を行う地方団体の長の数が5以下であると見込まれる者をいいます。

----- (切り取らないでください。) -----

住 所		受付日付印
氏 名	殿	

受付団体名	福岡県大野城市
-------	---------

平成 28 年 2 月 16 日 大野城市長 殿		整理番号											
住 所	〒81 大野城市曙町2丁目2番1号	フリガナ	オオノ ジョー										
		氏 名	大野 ジョー										
		個人番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	1	2
性 別		男											
電話番号	092-501-2211		生 日	昭	大	平	5	6	・	1	1	・	2

必ず押印してください。

寄附申請時と同じ住所を記入してください。

大野

個人番号（マイナンバー）を記載してください。また、番号確認と本人確認のための書類添付が必要です（下記参照）。

【個人番号カードを持っている場合】

- 番号確認と本人確認の添付書類
個人番号カードの写し（表面と裏面）

【個人番号カードを持っていない場合】

- 番号確認のための添付書類
通知カードの写し又は住民票（個人番号付き）の写し等
- 本人確認の添付書類…①又は②のいずれか
 - ①写真表示があり、氏名のほか、生年月日又は住所が記載されているもの
 - ・運転免許証の写し、パスポートの写しなど、いずれか1点
 - ②氏名のほか、生年月日又は住所が記載されているもの
 - ・健康保険証の写し、年金手帳の写し、児童扶養手当証書の写しなど、いずれか2点

平成 28 年 2 月 2 日 30,000 円

太枠内すべてに記入してください。

寄附年月日、寄附金額を記載してください。

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、①及び②に該当する場合のみすることができます。①及び②に該当する場合、それぞれ下の欄の口にチェックをしてください。

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である。

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である。

特例の適用は、①と②の両方に該当する方が受けられます。両方に該当することを確認し、必ずチェックを入れてください。

確定申告をする必要がない給与所得者等の方で、確定申告を行わない方はチェックできます。 ※チェックできない方は、適用が受けられません。

1月1日～12月31日の間にふるさと納税を行う自治体が4以内の場合にチェックできます。 ※チェックできない方は、適用が受けられません。

平成 28 年寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所 氏名

記入しないでください。

受付団体名 福岡県大野城市